

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

非観血的血圧測定による術中低血圧割合と術後悪心・嘔吐の関連

1. 研究の対象および研究対象期間

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日に昭和医科大学藤が丘病院で全身麻酔下の腰椎手術を受けた満 20 歳以上の成人患者さん

2. 研究目的・方法

手術後の吐き気や嘔吐は、患者さんの大きな苦痛となり回復を遅らせます。最近の研究では「手術中の血圧低下」がこの吐き気に関係することが分かってきました。しかし、これまでの予測方法は複雑なデータ計算が必要で、多忙な医療現場ですぐに活用しにくいという課題がありました。

そこで本研究では、過去の診療記録を用いて、一般的な血圧計で測った「手術中に血圧が下がった割合」に注目します。複雑な計算を使わず、単なる血圧低下の「割合」と「術後に吐き気止めの薬を使ったか」の関連を調べ、吐き気を予測する簡単なサインとして役立つかを明らかにします。

3. 研究期間

昭和医科大学医学系研究倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料は用いません。

診療録からの患者情報：年齢、性別、体重、全身麻酔のリスクスコア、既往歴、喫煙歴、飲酒歴

手術記録からの情報：麻酔時間、麻酔方法、気道管理方法、使用薬剤（麻薬、昇圧薬、制吐薬、ステロイド）、出血量、輸液量

5. 外部への試料・情報の提供

該当します。本研究で収集した情報は、氏名やカルテ番号など特定の個人を直ちに識別できる情報を仮名化した上で、パスワード付きの電子ファイル等により、帝京大学の研究責任者である川原千香子およ

び研究分担者原隆太郎へ提供され、解析に用いられます。

6. 研究組織

昭和医科大学

研究責任者 研究機関名：昭和医科大学藤が丘病院麻酔科 准教授 診療科長

氏名 岡安 理司

研究分担者 研究機関名：昭和医科大学認定看護師教育センター客員教授

氏名：川原 千香子

帝京大学

研究責任者 研究機関名 帝京大学シミュレーション教育研究センター 准教授

氏名 川原 千香子

研究分担者 研究機関名：帝京大学医療技術学研究科看護学専攻

氏名：原 隆太郎

研究分担者 研究機関名：帝京大学医学部心臓血管外科 教授

氏名：下川 智樹

研究分担者 研究機関名：帝京大学医療技術学研究科看護学専攻 助教

氏名：関口 奈津子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院 麻酔科 准教授

氏名：岡安 理司

住所：横浜市青葉区藤が丘 1-3 0

電話番号：045-971-1151（代表）